



Release

フランクフルト・アム・マイン

2020年5月11日

ドイツ銀行、Tier 2 証券の発行、および公開入札による非優先シニア債券の買入れを発表

ドイツ銀行（銘柄コード XETRA: DBKGn.DE / NYSE: DB）は、新規のユーロ建て Tier 2 証券を発行し、一定のユーロ建て非優先シニア債券を公開入札により買入れることを発表しました。公開入札で想定される買入れ総額は 20 億ユーロ、Tier 2 証券の発行総額はベンチマーク債相当となる予定です。

この Tier 2 証券の新規発行は、当行の総自己資本比率を増加させることになり、また第二の柱の要件（P2R）の構成に関する所要自己資本指令第5次改正（CRD V）の実施の結果ともあいまって、規制自己資本要件に対するバッファーを改善することになります。

公開入札は、2020 年中に自己資本および適格負債に関する最低基準（MREL）の該当要件を満たさなくなるものを含む、一定数の非優先シニア債券を償還することにより、当行全体での MREL 該当の水準を管理できるように計画されています。

この公開入札は、ドイツ銀行 AG 発行の以下のユーロ建て債を対象としています。

0.375% 2021年1月満期債	(ISIN: DE000DL19T18)
1.625% 2021年2月満期債	(ISIN: DE000DL19UQ0)
1.250% 2021年9月満期債	(ISIN: DE000DB7XJB9)
3ヵ月物 EURIBOR+65bp	
2021年9月満期債	(ISIN: DE000DB7XJC7)
1.500% 2022年1月満期債	(ISIN: DE000DL19TA6)
1.875% 2022年2月満期債	(ISIN: DE000DL19UR8)
3ヵ月物 EURIBOR +80bp	
2022年5月満期債	(ISIN: DE000DL19TQ2)
2.375% 2023年1月満期債	(ISIN: DE000DB5DCS4)
1.125% 2025年3月満期債	(ISIN: DE000DB7XJP9)
2.625% 2026年2月満期債	(ISIN: DE000DL19US6)
1.750% 2028年1月満期債	(ISIN: DE000DL19T26)

買入れへの応募は 2020 年 5 月 15 日（金）に締め切られる予定です。

この公開入札に関する情報は、ドイツ銀行のインベスター・リレーションズ・ウェブサイト（英文）（<https://www.db.com/ir>）から、または+49 800 910-8000 までご連絡いただくことにより入手可能です。

公開入札目論見書をご希望の方は、入札エージェントの Lucid Issuer Services Limited (+44 20 7704 0880、db@lucid-is.com) までご連絡下さい。

ドイツ銀行について

ドイツ銀行は、個人顧客、中小企業、事業法人、各国政府および機関投資家に対し、リテール・バンキング、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、融資および資産運用の商品およびサービス、ならびに焦点を絞った投資銀行業務を提供しています。ドイツ銀行は、欧州に深く根ざしつつグローバル・ネットワークを有するドイツ有数の銀行です。

将来の事象に関する記述はリスクを伴います

本リリースには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、ドイツ銀行の考えや予想、およびその基礎となる前提が含まれます。これらの記述は、ドイツ銀行グループの経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。従って、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在のものであって、当グループはこれらの記述に関して、新しい情報や将来生じた事象があっても、これを更新して公表する責任は負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。従って、いくつかの重要な要因が作用して、実際には将来の事象に関する記述に含まれるものとは大きく異なる結果となる可能性があります。これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当グループが収益の相当部分を上げ、資産の相当部分を有するその他の地域における金融市場の動向、資産価値の推移および市場のボラティリティ、借り手または取引相手による将来の債務不履行、当グループの経営戦略の実施、当グループのリスク・マネジメントの方針、手続および方法への信頼性、ならびに米国証券取引委員会（SEC）への情報開示に関連するリスク等が含まれます。このような要因については、SECに提出した当グループの2020年3月20日付年次報告書（Form 20-F）の「リスク・ファクター」の表題のもとで詳しく記載されています。当該報告書の写しは、請求により入手可能であり、また www.db.com/ir からダウンロードすることができます。